

令和 6 年度

定時会員総会議案書

日 時 ： 令和 6 年 6 月 1 1 日（火） 1 3 時 3 0 分

場 所 ： 鏡野町奥津振興センター 2 階 大会議室

一般社団法人 鏡野観光局

次 第

【定時総会】 13:30～14:30

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 来賓紹介
5. 議長選出
6. 議事録署名人・書記選出
7. 議事

第1号議案 令和5年度事業報告について

第2号議案 令和5年度収支決算並びに監査報告について

第3号議案 令和6年度事業計画並びに収支予算（案）について

第4号議案 令和6年度役員の一部変更について

8. 議長退任
9. 閉会

【講演会】 14:40～15:30

演題 鏡野町の稼ぐ観光地域づくりと今後の展望

講師 一般社団法人 鏡野観光局（専門人材）

旅行商品造成マネージャー 兼 観光戦略アドバイザー

（株式会社地域ソリューションパートナーズ 代表取締役／地域プロデューサー）

前田 浩輝



「観光地域づくり候補法人 （候補DMO）登録証」

1. 「候補DMO」の名称
一般社団法人 鏡野観光局
2. 申請区分
地域DMO
3. 登録番号
第30230号
4. マネジメント・マーケティング対象とする区域
【岡山県】鏡野町

貴法人について上記のとおり「候補DMO」として登録したことを証する。

令和5年9月26日

観光庁長官 高橋 一郎



(第1号議案)

令和5年度（2023年度）事業報告

令和5年7月1日から令和6年3月31日

当法人は、令和5年6月に設立し、鏡野町の観光地域づくり法人として7月より事業を開始し、9月には観光庁のDMO候補法人にも認定され、鏡野町をエリアとする観光の舵取り役としてスタートすることができました。一方で、8月に発生した台風7号による豪雨災害では、奥津温泉をはじめ、岩井滝や高清水トレイル、奥津湖といった主要観光スポットへの甚大な被害をもたらし、また暖冬による深刻な雪不足により、冬のアクティビティに影響が出るなど、自然災害リスクへの対策は喫緊の課題となっています。

コロナ禍を経て、新しい観光へと変化が進む中で、全国的にも珍しい健康づくり条例を制定している「健康のまち鏡野町」の地方創生への取り組みとして、観光総合システムの構築やアドベンチャーツーリズムの受入環境整備、専門人材の派遣等によるDMO推進体制の強化、ファン創出に向けた各種会員制度の運用や体験プランの企画・販売など、コンセプトに基づいた稼ぐ観光地域づくりを実現するための各種事業を実施しました。

1. 観光DXに向けた観光総合システムの構築【地方創生】（実績額：9,900千円）

モバイルファーストな観光総合ウェブサイト为核心として、デジタルから紙媒体まで一貫したコンセプトによる効果的な情報発信や、会員制ファンクラブや旅行商品の管理・販売などを一元的に運用可能な観光総合システムを構築します。また、観光総合ウェブサイトの各種コンテンツの充実とSNS等の活用により、効果的な情報発信を行います。

(1) システムを活用したマーケティングの強化

公式ウェブサイト「かがみの旅と暮らし」のアクセス解析等によるマーケティングへの活用を行いました。また、公式SNS等を活用した発信により、効果的な情報発信に努めました。

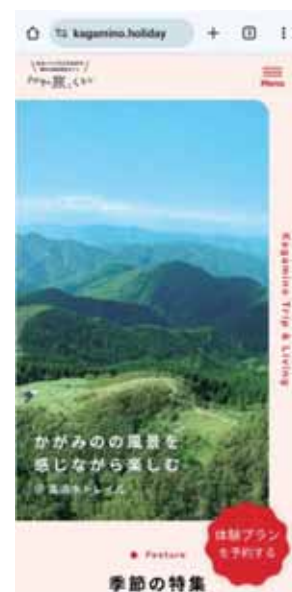
①鏡野町観光&移住総合ウェブサイト「かがみの旅と暮らし」

<https://www.kagamino.holiday/>

・アクセスユーザー数：169,000人

②公式SNS

- ・Instagram アカウント：kagaminogram
- ・Facebook アカウント：mizurin.fairy
- ・Twitter アカウント：mizurin_fairy



(2) 一元的なデータベースの管理・運用

体験プラン等を販売する「かがみの里山健康プラン」と、会員制ファンクラブ「かがみの

里山健康クラブ」のデータを一元的に管理できるシステムを構築し、体験プランの利用者やファンクラブ会員サービスの効率的な運営と利便性向上を図りました。

(3) コンセプトに基づいた一貫性のあるコンテンツ開発

季節の魅力的なコンテンツを公式ウェブサイト等への掲載、観光総合パンフレットや季刊パンフレット等、コンセプトに基づく一貫した発信を行いました。

① 季刊パンフレットの発行

・夏 18,000 部 ・秋 18,000 部 冬 15,000 部 ・春 15,000 部

② 季刊コンテンツの掲載

・かがみの旅とくらし特集コンテンツとして各季掲載



(4) ファンクラブ会員サービスのデジタル化

会員制ファンクラブ「かがみの里山健康クラブ」会員の利便性向上を図るため、デジタル会員証や会員管理機能等を構築しました。

※令和6年夏よりスタート予定



2. アドベンチャーツーリズムの推進【地方創生】(実績額：6,490千円)

健康のまち鏡野町の取り組みとして、近年充実を図ってきた「アクティビティ」を基軸とし、「自然」や「文化体験」の3要素のうち、2つ以上で構成される旅「アドベンチャーツーリズム」の受入環境整備やプラン等の充実を図りました。

(1) アクティビティの受入環境整備

奥津湖カヤック (カヌー) やSUP (スタンド・アップ・パドルボード)、E-BIKE (電動アシスト付き自転車) など、アクティビティ物品を整備するほか、モンベル「ジャパン・エコ・トラック」冊子の改訂や新たなコンテンツ開発など、受入環境の充実を図りました。



(2) 自然資源の受入環境整備

高清水トレイルや岡山県立森林公園などのトレッキングの他、岩井滝や温泉、農業や林業等の自然体験プラン等のコンテンツ開発を行い、受入環境の充実を図りました。



(3) 文化体験等の受入環境整備

オンリーワン美術館や文化・風習、アートイベント等と連携し、新たなコンテンツ開発を行い、受入環境の充実を図りました。

(4) インバウンドの推進

健康への意識が高い、国内及び海外（香港・台湾）等東アジア圏を含むアクティブ層の旅行商品造成や受入環境整備に向けたFAMツアー等の受け入れを行い、インバウンドを推進しました。

① 晴日旅行社（台湾）FAM ツアー 9月11日（月）

- ・スノーモビル体験等を含むプランを募集

→ 雪不足のため不催行

- ・3月28日（木）、4月1日（月）ツアー受入
（妖精の森ガラス美術館、里山レストラン Aelu）

② スポーツライフ社（台湾）FAM ツアー 9月25日（月）

③ 旅遊家（台湾）FAM ツアー 11月20日（月）



3. 岡山DC「アフターキャンペーン」の取り組み（実績額：1,005千円）

JRと岡山県、県内各市町村等が連携し、令和4年度に実施された大型観光キャンペーン「岡山デスティネーションキャンペーン」(DC) のアフターキャンペーン「おかやま夏旅キャンペーン」の取り組みとして、大都市圏プロモーションや鏡野町独自の事業を実施しました。

〔実施期間〕 令和5年7月1日～9月30日

(1) PR・プロモーションの実施

- ・県内各市町村が参加したキャンペーンPRイベント

〔実施時期〕 7月1日（土） 〔場所〕 イオンモール岡山・未来スクエア

(2) 鏡野町の主な実施事業

①アクティビティイベントを通じた好循環創出事業【県補助事業】

- ・奥津湖アクティビティフェスティバルの実施

〔実施時期〕 7月22日（土）・9月24日（日）

〔場所〕 奥津湖パドリングフィールドほか、奥津湖一帯

- ・PR動画コンテンツ・WEBコンテンツの作成

〔実施時期〕 9月

〔実施内容〕 奥津湖カヤック、サップ、E-BIKE の動画・写真の整備



②その他関連事業

- ・苫田ダム夏のプレミアムツアー

〔実施時期〕 7月1日（土）・9月17日（日）

〔場所〕 苫田ダム（展示室～堤体）

- ・山田養蜂場ギャラリー特別公開プレミアムツアー

〔実施時期〕 8月3日（木）～13日（日）

〔場所〕 山田養蜂場本社ギャラリー



4. ファン創出に向けた戦略的な施策の展開（実績額：35,505千円）

「鏡野町ふるさと村特別村民制度」や「かがみの里山健康クラブ」の事務局として、会員限定の情報発信や交流イベント等を実施すると共に、町内イベントの磨き上げや新規PRの検討など、ファン創出に向けた施策を展開しました。

（1）ファン拡大に向けたマーケティングの強化

マーケティングに活かせる調査等を実施し、KPIの達成に向けた適切なPDCAマネジメントを実施しました。

- ・インターネット調査・分析の実施（2月）
- ・聞き取り調査・分析の実施（3月）

（2）鏡野町ふるさと村特別村民制度の運用

北おおさか信用金庫と連携し、鏡野町の特産品等をふるさと小包としてお届けする他、梨やお餅の注文受付や町内特典の提供等、制度の運用を行いました。（年会費1万円／口）

- ・会員数：2,413名



（3）鏡野町ファンクラブ「かがみの里山健康クラブ」の運用

健康のまち鏡野町の会員制ファンクラブとして平成29年にスタートし、町外PRイベントや町内対象施設の会員特典の提供や、観光割引券の発行による域内消費の拡大を図りました。（入会金・年会費無料）

- ・会員数：5年度末現在6,020名（4年度末：5,150名）
- ・観光割引券（500円）の発行枚数：748枚



（4）温泉むすめプロジェクト「奥津かがみ」による魅力発信

アニメや漫画、キャラクターや声優などを通じて、温泉地や地域の魅力を発信する二次元キャラクターを活用し、奥津温泉や鏡野町への来訪を促進しました。

- ・奥津湖かがみパネル、アクリルキーホルダー（2種）の作成
- ・鏡野町マスコットキャラクターみずりん。おゆりんアクリルキーホルダーの作成



（5）旅行会社・企業等プロモーションの実施

団体旅行や教育旅行（合宿を含む）向けの観光素材プロモーションを実施しました。

- ・関西旅行会社プロモーションの実施（12月13日～14日）事務局

- ・関西・四国旅行会社オンライン商談等の実施（15 件）事務局
- ・晴れの国おかやま観光商談会 in 東京（1 月 16 日）事務局
- ・晴れの国おかやま観光商談会&プレゼンテーション in 大阪（2 月 8 日）事務局
- ・旅行会社等エクスカーションの受け入れ（5 回）事務局



（6）関西圏・県南地域に向けたPRの実施

関西圏や近県地域に向けた観光・物産等のPRイベントを実施しました。

- ① PRイベントの実施：鏡野町アンテナショップ夢広場（大阪府茨木市）4回
 - ・白桃フェア 7月21日（金）～23日（日）
 - ※21日に現地PRイベント実施
 - ・ぶどうフェア 9月8日（金）～18日（月祝）
 - ※8日に現地PRイベント実施
 - ・梨フェア 10月14日（土）～15日（日）
 - ※14日に現地PRイベントに実施
 - ・ジビエフェア 11月26日（日）
- ② 鏡野町ふるさと物産展：北おおさか信用金庫各支店（大阪府内）3回
 - ・深沢支店9月5日（火） ・正雀支店9月6日（水） ・赤川町支店9月7日（木）
- ③ かがみの里山健康マルシェ等：ディオス北千里（大阪府吹田市）3回
 - ・9月28（木） ・10月21日（土） ・12月21日（木）
- ④ OKAYAMA つながる市：表町商店街（岡山市北区）2回
 - ・8月27日（日） ・10月22日（日）



（7）地域を活性化する観光イベント等の実施【主催・共催・後援】

地域の観光イベント等の実施を通じて、域内消費の拡大と魅力向上を図りました。

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| 4月8日（土） | 鏡野山開き（観光協会、鏡野町） |
| 4月23日（日） | 奥津温泉ファミリーあまご釣り大会（観光協会、鏡野町） |
| 4月23日（日） | 白賀溪流釣り大会（富） |
| 5月3日（水・祝） | おんな相撲大会（上齋原） |
| 5月5日（金・祝） | 布施神社お田植祭（富） |
| 6月1日～25日 | 恩原キスゲ「オープンガーデン」
（上齋原振興公社、観光協会、鏡野町） |
| 6月11日（日） | ファンライド鏡野
（商工会、鏡野町、観光協会） |
| 7月10日（月） | 岩井滝 神事（会員） |
| 8月5日（土） | 鏡野町大納涼祭（会長、事務局） |
| 8月14日（月） | 奥津温泉夏まつり（副会長、事務局） |
| 8月20日（日） | 富ひらめ祭（役場、会員、事務局） |



- 9月3日(日) 鏡野町産業まつり(役場、会員、事務局)
- 9月17日(日) なごみ茶屋 秋のテント村(事務局)
- 10月1日～12月3日 OKUTSU 芸術祭(会員、会長)
- 10月15日(日) 上齋原ふるさと祭り(会員)
- 10月28日(土) 奥津もみじ祭りオープニングイベント
(役場、会長、事務局)
- 10月28日～11月12日 奥津もみじ祭り(役場、事務局)
- 11月3日(金・祝) 越畑ミニもみじまつり(事務局)
- 11月3日(金・祝) 夢広場 秋の味覚祭(会員)
- 12月31日(日) 奥津温泉除夜の鐘 年越そば
(会員、事務局)
- ※恩原高原氷紋まつり(雪不足のため中止)



(8) 鏡野町観光PR事業【受託事業】

ポスター等の掲出やパンフレットラックの設置、情報誌への広告掲載等を行いました。

① 広告関係

- ・岡山空港(LEDポスター掲出)
- ・イオンモール岡山・倉敷(パンフレットラック設置)
- ・おかやま ebooks(デジタルパンフレット)
- ・タウン情報 JAKEN ほか(情報誌掲載)
- ・岡山観光 WEB(タイアップ広告掲載)
- ・キャラクターを活かしたPR資材作成
- ・モンベル店舗(パンフレットラック設置)



(9) その他の観光PR

① パブリシティ関係

- ・ラジオ出演・情報提供(RSK・FM岡山・ラジオ関西等) 24件
- ・テレビ出演・情報提供(NHK・RSK・KSB・OHK等) 16件
- ・新聞・情報誌掲載(山陽新聞・タウン情報おかやま等) 62件
- ・インバウンドメディア・旅行会社等情報提供 5件
- ・森の芸術祭晴れの国岡山関係メディア(JR西Navi等) 6件
- ・Webメディア(アオタビ・じゃらんネット等) 7件



② フィルムコミッション関係

- ・Performing KAORU's Funeral「カオルの葬式」
鏡野町奥津温泉の宝樹寺がメインロケ地となった国際共同制作長編映画のPR・プロモーションを行った。
(町長表敬訪問対応・SNS等による情報発信) 5件
- ・岡山県フィルムコミッション協議会への情報提供 3件



5. DMOを核とした観光推進体制の確立【地方創生】（実績額：25,655千円）

地方創生推進交付金事業による専門人財の派遣や収益事業の実施、関係企業や団体等との連携強化を図ると共に、地域づくりマネージャー制度による新規事業への取り組みなど、DMO（観光地域づくり法人）を核とした観光推進体制の強化を図りました。

（1）事務局運営体制の強化

地域DMO候補法人（令和5年9月26日登録）として、観光地域づくりの実現に向けた組織運営を強化しました。

① 会員

・会員数 60

（正会員58、賛助会員1、特別会員1）

② 総会・理事会・観光戦略会議、各種ワークショップ等の実施・参加

【総会】

設立総会 令和5年6月12日（月） 鏡野町奥津振興センター 大会議室

【理事会】

第1回臨時理事会 6月12日（月） 鏡野町奥津振興センター 大会議室

第1回通常理事会 6月28日（水）

鏡野町奥津振興センター 大会議室

第2回臨時理事会 8月17日（木）

鏡野町役場 大会議室

第2回通常理事会 11月29日（水）

鏡野町奥津振興センター 第1会議室



【観光戦略会議】

第1回戦略会議 10月10日（火）

鏡野町中央公民館 大集会場

【地域づくりマネージャー会議】

第1回会議 10月3日（火） 鏡野観光局事務所

第2回会議 1月15日（月） 鏡野観光局事務所



【ワークショップ】

第1回ワークショップ 9月14日（木） 道の駅奥津温泉 研修棟

第2回ワークショップ 9月21日（木） オンライン

第3回ワークショップ 10月10日（火） 道の駅奥津温泉 研修棟

第4回ワークショップ 12月11日（月） 道の駅奥津温泉 研修棟

第5回ワークショップ 1月29日（月） 道の駅奥津温泉 研修棟

第6回ワークショップ 3月4日（月） 鏡野町奥津振興センター 大会議室

【その他各種事業】

- 7月3日 森の芸術祭打合せ 鏡野町（役場、事務局）
- 7月16日 かがみの未来塾 奥津湖（事務局）
- 7月31日 鏡野大納涼祭準備 ～8月4日 奥津湖畔（役場、事務局）
- 8月8日 北おおさか信用金庫訪問 大阪府（役場、事務局）
- 8月27日 鏡野痛車フェスティバル 道の駅奥津温泉（事務局）
- 9月15日 中学生だっぴ 鏡野町（事務局）
- 9月30日 全国植樹祭岡山会場ブース出店
恩原高原スキー場（事務局）
- 10月1日 OKUTSU 芸術祭オープニングセレモニー
奥津温泉一帯（会長、事務局）
- 10月13日 大野小学校 苫田ダム見学・カヌー体験（事務局）
- 10月17日 作州ふるさとの集い 津山市（事務局）
- 10月30日 岡山県教育旅行誘致協議会・オンライン 津山市（事務局）
- 11月6日 setouti Velo 協議会オンライン説明会（事務局）
- 11月7日 森の芸術祭海外アーティスト視察対応 鏡野町（事務局）
- 11月8日 美作三湯オングスウォーク打合せ 鏡野町（事務局）
- 11月12日 ふるさと作州の集い事業 津山市（事務局）
- 12月8日 森の芸術祭クラツエクスカーション 名勝奥津溪など（事務局）



③ 関係企業や団体との連携強化や専門人材の派遣等

・専門人材の派遣

アクティビティ専門人材 常勤2名

マーケティング専門人材 常勤1名

旅行商品造成・観光戦略、財務・経営専門人材 非常勤3名

④ 地域づくりマネージャー制度による新規事業の企画・実施

・会議により新規事業の企画・検討のに向けた研修会等を実施

⑤ 主要観光スポット等における環境美化活動の実施

- ・高清水トレイル補修作業実施（2回）役場、事務局
- ・高清水トレイル草刈り（秋）事務局
- ・奥津湖パドリングフィールド・湖畔広場（随時）事務局
- ・奥津湖クリーン作戦（7月・11月）事務局
- ・名勝奥津溪 清掃作業（2回）役場、郵便局、商工会、事務局など
- ・万葉の道 清掃作業（月2回）事務局



（2）地域おこし協力隊事業

地域力の充実・強化を図るため、地域おこし協力隊員の受け入れを行いました。

- ・地域おこし協力隊 1名（8月～3月）

（カヤック・トレッキング等アクティビティの推進、星空観察会の企画・実施等）

6. 収益事業の強化（実績額：5, 367千円）

地域資源の商品化や域内消費の拡大に繋がる収益事業を実施しました。

（1）カヤック・SUP・E-BIKE 等、アクティビティプラン等の企画・販売

①奥津湖カヤック

7月～11月 体験 57件・189名
(1人乗り 64名、2人乗り 125名)

7月～11月 レンタル 12件・38名
(1人乗り 18名、2人乗り 20名)

合 計 69件・227名 (1人乗り 82名、2人乗り 145名)

※台風7号の豪雨災害により8月半ば～9月下旬はフィールド利用不可（全キャンセル）



②奥津湖サップ

7月～11月 体験 33件・74名 (1人乗り 74名)

7月～11月 レンタル 16件・32名 (1人乗り 32名)

合 計 49件・106名 (1人乗り 106名)

※台風7号の豪雨災害により8月半ば～9月下旬はフィールド利用不可（全キャンセル）



③奥津湖複合プラン

7月～8月 奥津湖アドベンチャーツアー

奥津湖・箱の杜公園 8名

8月5日 鏡野町大納涼祭・水のフェスティバル

奥津湖 1回 97名

④奥津湖E-BIKE

7月～12月 E-マウンテンバイク 12件・22名

7月～12月 E-ミニベロ等 2件・4名

合 計 14件・26名



⑤キャニオニング

7月～9月 泉源溪谷キャニオニング 泉源溪谷 5回 33名

（2）トレッキングやテーマプラン等の企画・販売

9月～2月 苫田ダムプレミアムツアー 苫田ダム 8回 83名

10月～11月 高清水トレイル紅葉プレミアムハイク

高清水トレイル 1回 4名

10月～11月 高清水トレイル秋の団体ツアー

高清水トレイル 6回 203名

10月～11月 OKUTSU 芸術祭ツアー 奥津温泉 不催行

10月・12月 奥津温泉座禅&写経体験 不催行



- 11月4・5日 かがみの紅葉エクスプレス鑑賞バス 不催行
- 11月3日 白賀溪谷紅葉ハイク 白賀溪谷 不催行
- 11月3日 越畑ふるさと村紅葉ハイク 越畑ふるさと村 1回 2名
- 11月4・8日 名勝奥津溪トラワイライドツアー
名勝奥津溪 不催行
- 11月5・7日 名勝奥津溪トワイライトウォーク
名勝奥津溪 不催行
- 12月23日 里山クリスマスケーキ作り体験
奥津温泉 1回 14名
- 12月～3月 スノーシューレンタル
みずの郷奥津湖 4件 32名（雪不足）
- 12月～3月 星空観察会（モニタープラン）
みずの郷奥津湖 8回 57名
- 1月1・2日 高清水トレイル初日の出ツアー
高清水トレイル 不催行
- 1月～3月 高清水トレイルスノーシューハイク
1回 4名（雪不足）
- 1月～2月 恩原高原スノーシューハイク
不催行（雪不足）
- 1月～2月 ハンターと行く雪山散策ジビエランチ
奥津温泉 1回 5名
- 1月28日 美作三湯オンガスウォーク奥津会場
鏡野町（事務局、役場、会員など）



（３）「なごみ茶屋」の運営（上齋原地域を中心とした地域食や特産品等の販売）【受託事業】

鏡野町上齋原地域の素材を生かしたテイクアウトグルメや特産品、山の幸など、地元ならではの味覚を販売した他、上齋原エリアの拠点施設として自然スポット等の観光情報を提供しました。

〔所在地〕 鏡野町上齋原 514-1

〔営業時間〕 9:00～15:00

〔営業日〕 令和5年4月8日（土）～11月26日（日）

土・日・祝日のみ営業

〔来場者数〕 2, 205名



（４）町内のPRイベント等の実施（体験・食・特産品等の販売）

8月5日 鏡野町大納涼祭 飲み物の販売

10月28日～11月12日 奥津もみじ祭り キッチンカーフェスティバル

事業報告の附属明細書

令和5年7月1日～令和6年3月31日

1. 事業報告の内容を補足する重要な事項

該当なし

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

[illegible]

正味財産増減計算書

令和 5年 6月 28日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	555,000	0	555,000
賛助会員受取会費	5,000	0	5,000
受取会費計	560,000	0	560,000
事業収益			
受託料収益	27,862,800	0	27,862,800
体験プラン収益	3,414,560	0	3,414,560
ふるさと村会費収益	26,543,629	0	26,543,629
なごみ茶屋手数料等収益	108,205	0	108,205
イベント収益	549,520	0	549,520
事業収益計	58,478,714	0	58,478,714
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	22,313,590	0	22,313,590
受取寄付金			
受取寄付金	1,898,593	0	1,898,593
雑収益			
受取利息	69	0	69
雑収益	16,000	0	16,000
雑収益計	16,069	0	16,069
経常収益計	83,266,966	0	83,266,966
(2) 経常費用			
事業費			
仕入高	1,856,008	0	1,856,008
ふるさと村商品仕入高	17,501,854	0	17,501,854
期末棚卸高	△ 170,728	△ 0	△170,728
賃金給与	10,791,260	0	10,791,260
臨時雇賃金	23,000	0	23,000
賞与	126,240	0	126,240
法定福利費	1,587,847	0	1,587,847
福利厚生費	414,760	0	414,760
旅費交通費	1,247,150	0	1,247,150
通信運搬費	6,808,100	0	6,808,100
減価償却費	723,000	0	723,000
備品費	16,456	0	16,456
消耗品費	1,931,690	0	1,931,690
修繕費	13,000	0	13,000
燃料費	20,186	0	20,186
光熱水料費	38,578	0	38,578
賃借料	28,580	0	28,580
保険料	175,423	0	175,423
租税公課	26,950	0	26,950
負担金	4,564,595	0	4,564,595
支払助成金	425,000	0	425,000
委託費	23,641,690	0	23,641,690
広告宣伝費	3,554,220	0	3,554,220
支払手数料	175,708	0	175,708
研修費	204,900	0	204,900
リース料	667,992	0	667,992
使用料	51,928	0	51,928

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
会議費	3,900	0	3,900
雑費	10,000	0	10,000
事業費計	76,459,287	0	76,459,287
管理費			
会議費	31,728	0	31,728
交際費	4,440	0	4,440
旅費交通費	64,551	0	64,551
通信運搬費	204,723	0	204,723
備品費	291,993	0	291,993
消耗品費	371,417	0	371,417
修繕費	1,100,000	0	1,100,000
燃料費	4,420	0	4,420
光熱水料費	39,822	0	39,822
租税公課	92,000	0	92,000
広告宣伝費	976,280	0	976,280
リース料	350,408	0	350,408
使用料	48,637	0	48,637
衛生費	4,988	0	4,988
支払手数料	1,090,117	0	1,090,117
雑費	6,420	0	6,420
管理費計	4,681,944	0	4,681,944
経常費用計	81,141,231	0	81,141,231
評価損益等調整前当期経常増減額	2,125,735	0	2,125,735
当期経常増減額	2,125,735	0	2,125,735
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,125,735	0	2,125,735
法人税、住民税及び事業税	536,109	0	536,109
当期一般正味財産増減額	1,589,626	0	1,589,626
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	1,589,626	0	1,589,626
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,589,626	0	1,589,626

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- 棚卸資産の評価方法は、最終原価仕入法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ①有形固定資産
- 什器備品・・・定率法を採用している。
- ②リース資産
- リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (3) 消費税等の会計処理
- 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器備品	723,000	723,000	0
小 計	723,000	723,000	0
合 計	723,000	723,000	0

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
鏡野町DMO法人補助金	鏡野町		8,740,000	8,740,000		一般正味財産
DMO人件費負担金	鏡野町		11,858,590	11,858,590		一般正味財産
アフターDC観光PR消耗品	鏡野町		100,000	100,000		一般正味財産
観光客動態調査事業	鏡野町		100,000	100,000		一般正味財産
万葉の道整備事業	鏡野町		100,000	100,000		一般正味財産
鏡野町大納涼祭協賛品	鏡野町		165,000	165,000		一般正味財産
美作三湯V字回復応援！事業	岡山県		700,000	700,000		一般正味財産
岡山県美作県民局振興事業調整費補助金	岡山県		550,000	550,000		一般正味財産
合 計			22,313,590	22,313,590		

6. 重要な後発事象

該当なし。

7. その他

該当なし。

附属明細書

1. 注記表に記載してある事項は省略

2. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
	該当なし				

監査報告書

令和 6 年 4 月 23 日

一般社団法人鏡野観光局

会長（代表理事） 宇佐美 勝正 殿

一般社団法人 鏡野観光局

監事

丸山 恵



監事

森江 誠人



私たち監事は、当法人の令和 5 年 6 月 28 日から令和 6 年 3 月 31 日までの令和 5 年度における理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反に重大な事実とは認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属書類並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

(第3号議案)

令和6年度（2024年度）事業計画（案）

〔事業期間〕 令和6年4月1日から 令和7年3月31日

1. 事業概要

近年の不安定な社会情勢や異常気象等が続く中で、物価高騰や災害リスクの増加、深刻な人材不足の顕著化など、観光と取り巻く状況は厳しさを増しています。一方で、自然志向の高まりやインバウンド需要が回復傾向にあるなど、新しい時代を見据えた持続可能な観光振興が求められています。

鏡野町の観光地域づくり法人（候補DMO）として、令和5年度に整備した観光総合システムを核とした効果的な情報発信や旅行商品等の販売、ファンクラブ制度の運用等、効果的なPR・プロモーションを図ると共に、ウェルネスな旅に繋がる素材開発や動画コンテンツ等の整備を行い、アドベンチャーツーリズムの受入環境整備を行います。また、引き続き専門人材の確保やDMO支援メニュー等の活用、奥津湖パドリングフィールドや観光施設の運営など収益事業の強化を進め、観光推進体制の充実を図りながら域内消費の拡大に努めていきます。更には、岡山県北で初開催となるアートイベント「森の芸術祭 晴れの国・岡山」への積極的な参画等により、「自然との共生により“元気で、笑顔になれる”健康のまち鏡野町」のコンセプトに基づき、観光の舵取り役として地方創生に向けた取り組みを力強く展開し、観光地域づくりの実現に向け登録DMOを目指して参ります。

（1）DMO運営事業（予算見込：28,000千円）【地方創生負担金、町補助金】

正職員に加え、専門的な人材や観光マネジメントの専門家等を配置し、情報発信や旅行商品の造成、アクティビティの実施を通じて推進体制を強化する。

・DMO補助金 10,000千円 ・専門人材人件費 18,000千円

（2）観光総合システム運営・構築事業（予算見込：8,580千円）【地方創生受託事業】

令和5年度に整備したモバイルファーストな観光総合ウェブサイトや会員制ファンクラブの運営、旅行商品や特産品等の管理・販売など、デジタル及び紙媒体のコンテンツを一元的に運用・発信する。また、プロモーション用動画コンテンツを整備する。

・管理・運営費 1,540千円 ・動画コンテンツ作成 1,936千円
・季刊パンフレット作成・発送 4,488千円 ・会員向けコンテンツ等 616千円

（3）素材開発・磨き上げ事業（予算見込：6,270千円）【地方創生受託事業】

アドベンチャーツーリズムの実現に向けたウェルネスな旅のニーズ調査の他、モニタープランやツアー等の実施など、素材開発や磨き上げを行う。

・調査マーケティング 1,100千円 ・モニタープラン 990千円
・モニターツアー 2,750千円 ・食・特産品等素材開発 1,430千円

(4) 鏡野町観光推進事業（予算見込：7,359千円）【受託事業】

鏡野町の観光推進に係る調査やPR活動、魅力アップを図るための各種事業を行う。

- ・観光PR事業 5,422 千円
- ・その他（観光動態調査・高清水連絡便・FC 上映会・山村都市交流等） 1,937 千円

(5) 鏡野町ふるさと村特別村民制度事業（予算見込：26,000千円）【特別会計】

令和5年度に鏡野町から当局に移行した、鏡野町ふるさと村特別村民制度の運営を行う。
特産品等小包の発送や会員特典の提供を行う。

- ・特別村民会員 24,000 千円（2,400 人×10 千円）
- ・受注販売等 2,000 千円

(6) 健康の町かがみのブランド商品開発事業（10,200千円）【山村活性化対策事業】

※令和6年度山村活性化支援交付金への申請が採択された場合のみ取り組む予定

独自性の高い鏡野町ならではの観光コンテンツ造成を図るため、魅力の高い地域の売れる食やお土産等を開発し、将来的なブランド化による観光消費額の拡大を目指す。

- ・水と果物の商品開発（資源調査・組織運営・人材育成・販売促進等） 10,200 千円

(7) 森の芸術祭事業（6,360千円）【受託事業】

岡山県北部地域において開催される、国際芸術祭「森の芸術祭 晴れの国・岡山」鏡野会場の受入に係る受託事業。循環バスや交通警備等の受入環境整備を行う。

- ・バス運行事業 3,360 千円
- ・交通警備 3,000 千円
- ※別途県受託事業あり

(8) 地域おこし協力隊事業（9,600千円）【受託事業】

地域力の充実・強化を図る総務省の取組として、主に観光による地域の活性化のための活動に貢献していただく地域おこし協力隊員の受け入れを行う。

- ・地域おこし協力隊 9,600 千円（4,800 千円×2 名）

(9) 収益事業の強化（7,000千円）【独自事業】

奥津湖パドリングフィールドやなごみ茶屋の運営、各種プラン等を積極的に企画・販売すると共に、旅行業務取扱管理者の確保による旅行業を取得し、ツアー造成等を強化する。また、当局会員を始め町内事業者等への消費に繋がる施策を積極的に取り組む。

- ・奥津湖パドリングフィールド等アクティビティ運営 5,072 千円
- ・なごみ茶屋ほか観光施設等運営（受託事業） 1,928 千円

2. 事務局の運営見通しについて

現在、当局の事務局を設置している、鏡野町の指定管理施設「みずの郷奥津湖」は、令和5年度（令和6年3月）をもって終了し、令和7年度に新たなビジターセンターが開業する予定です。また、同敷地内には、岡山県北では初となる、アウトドアブランド「モンベル」の直営店も新設オープンする予定となっており、アクティビティの拠点施設として期待されると思いますが、令和6年度は施設改修工事等が実施され、現行の事務局は使用できなくなることに伴い、仮事務所（鏡野町奥津振興センター内）に移転し運営いたします。

【今後の主なスケジュール】

- 令和6年3月中旬 ・みずの郷奥津湖営業終了
- 令和6年4月中旬 ・仮事務所（鏡野町奥津振興センター）へ引っ越し・業務開始
- 令和6年5月下旬 ・みずの郷奥津湖の国道側駐車場に、奥津湖パドリングフィールド管理運営用の仮設事務所を設置。
- 令和6年6月 ・改修工事開始
- 令和7年3月 ・改修工事終了（予定）
- 令和7年4月 ・新事務所へ引っ越し（予定）
- 令和7年5月 ・新ビジターセンター（モンベルショップを含む）営業開始（予定）
※指定管理施設として運営予定

令和6年度 収支予算書（案）
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

一般社団法人 鏡野観光局

（単位：円）

科目	予算額	備考
I 一般正味財産増減の部		
1. 事業活動収入		
(1) 受取会費		
正会員等受取会費	650,000	(注1)
	650,000	
(2) 事業収益		
体験プラン等販売収入	5,072,000	(注2)
なごみ茶屋等販売収入	1,928,000	(注3)
受託料収入	23,319,000	(注4)
地方創生推進事業受託料収入	14,850,000	(注5)
鏡野町ふるさと村特別村民制度会費等収入	26,000,000	(注6)
	71,169,000	
(3) 補助金等収入		
山村活性化対策事業	10,200,000	(注7)
地方公共団体補助金収入	10,000,000	(注8)
地方創生推進事業負担金収入	18,000,000	(注9)
	38,200,000	
(4) その他収益		
雑収入	200,000	(注10)
雑収入計	200,000	
事業活動収入計	110,219,000	
2. 事業活動支出		
(1) 事業費		
仕入高	3,500,000	(注11)
委託費	28,000,000	(注12)
負担金	2,000,000	(注13)
鏡野町ふるさと村特別村民制度事業費	26,000,000	(注14)
事業費計	59,500,000	
(2) 人件費		
給与手当	18,469,000	(注15)
賃金	6,871,000	(注16)
法定福利費	2,958,000	(注17)
人件費計	28,298,000	
(3) 管理費		
旅費交通費	1,133,000	(注18)
通信運搬費	2,400,000	(注19)
備品費	400,000	(注20)
消耗品費	2,693,000	(注21)
印刷製本費	7,600,000	(注22)
水道光熱費	586,000	(注23)
賃借料	390,000	
保険料	513,000	(注24)
租税公課	1,133,000	(注25)
広告宣伝費	828,000	(注26)
会議費	240,000	(注27)
研修費	733,000	(注28)
リース料	1,320,000	(注29)
使用料	133,000	(注30)
支払手数料	1,013,000	(注31)
衛生費	200,000	(注32)
雑費	106,000	
管理費計	21,421,000	
事業活動支出計	109,219,000	
事業活動収支差額	1,000,000	

Ⅱ 投資活動収支の部		
1. 投資活動収入		
投資活動収入計	0	
2. 投資活動支出		
投資活動支出計	0	
投資活動収支差額	0	
Ⅲ 財務活動収支の部		
1. 財務活動収入		
財務活動収入計	0	
2. 財務活動支出		
財務活動支出計	0	
財務活動収支差額	0	
Ⅳ 予備費支出		
予備費	2,589,626	
当期収支差額	△1,589,626	
前期繰越収支差額	1,589,626	
次期繰越収支差額	0	

- (注1) 正会員、賛助会員会費
(注2) 高清水トレイル、奥津湖カヤック・E－B I K E等
(注3) グルメ・特産品等販売（4～11月の土日祝）
(注4) P R資材、地域おこし協力隊、森の芸術祭受入環境整備
(注5) 観光総合システム構築、アドベンチャーツーリズム受入環境整備
(注6) 2,600×10,000円
(注7) 健康の町かがみのブランド商品開発事業
（令和6年度山村活性化支援交付金の申請が採択された場合実施）
(注8) 鏡野町事務局運営補助金
(注9) 専門人材等受入負担金
(注10) 雑収入
(注11) 体験プラン、物販等収益事業仕入
(注12) 観光総合システム構築、WEBコンテンツ作成
(注13) 地域づくりイベント等
(注14) 会員特典商品仕入代金、割引料負担金
(注15) 職員給与・手当
(注16) 臨時職員等給与
(注17) 職員保険料等
(注18) 出張旅費
(注19) パンフレット等配送料
(注20) 事務局備品
(注21) アクティビティ消耗品、事務消耗品
(注22) 観光総合パンフレット、季刊パンフレット等
(注23) 燃料費
(注24) アクティビティ保険料（損害・傷害）
(注25) 法人税・消費税
(注26) 情報誌、WEB広告
(注27) 理事会、各種会議
(注28) 研修会費
(注29) リース車両費
(注30) 有料道路、駐車場等使用料
(注31) 顧問料、支払手数料
(注32) 衛生用品費

(第 4 号議案)

令和 6 年度役員の一部変更について

理事 1 名より辞任届が提出されたことに伴い、令和 6 年度の理事候補者 1 名の選任を提案します。

役職	氏名	構成団体
理事	柳井 和彦	鏡野町 産業観光課長